



# こども110番だより

令和5年7月20日発行 第40号  
白井市小中学校PTA連絡協議会こども110番運営委員会

## ～こどもたちの安全のために、地域でできることを～

白井市小中学校PTA連絡協議会  
会長 阪野 雄

7月にはいり急に夏らしく暑さも本格的になって参りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。平素はこども110番事業の推進にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度よりこども110番会議は、これまで同日開催されていた長期休業対策研修会の要素を一本化し、通学路点検から見守り・パトロールまで、こどもたちの安心・安全に関する取組みを統合的に考える場として新たに生まれ変わりました。各校の取組内容の共有や、活動内容情報共有の良い機会となりました先日開催の会議の内容に関し、ご報告いたします。

## ■令和5年度通学路危険箇所改善の要望書を市長に提出



来賓として出席いただいた笠井喜久雄市長より、2期目の任期にあたり、子どもたちが安心して暮らせる環境づくりに今後も注力していただけることが表明され、続いて市P連会長より、会員の皆様が見守りやパトロールなどを通じて提案頂いた内容を取りまとめた危険箇所改善の要望書を、市長に提出いたしました。

### (本年度の各中学校区 改善要望提出件数)

白井中学校区26箇所、大山口中学校区25箇所、七次台中学校区13箇所、  
南山中学校区11箇所、桜台中学校区6箇所の合計81箇所（前年比+18箇所）。

## ■こども110番の生い立ちについて

昨年度のこども110番会議では、コロナ禍による中断を経て3年ぶりの開催であることを踏まえ、白井市におけるこども110番事業の立ち上げに尽力された、川上利一様（現：白井市環境課課長）に登壇頂き、立ち上げに至る経緯や当時苦労された点などを、あらためて教示頂きました。

今年度においてもこれを踏まえ、各校のPTA役員が毎年入れ替わる中であっても発足時に携われた方々の思いをしっかりと継承し語り継ぐ必要があるとの考えから、こども110番の生い立ちや110番ファイルの利用方法について、清水口小学校PTA中野七生会長より説明を行いました。

「こども110番」の目的は、子どもたちが犯罪に巻き込まれそうになった時、また急病やケガ等で困った時、避難、協力を求めることができる場所を住民、事業者等が協力して確保するとともに市全体でこどもたちの安全確保のため取り組んでいることを公に示すことにより犯罪の抑止を図ろうとするものですが、白井市においては、日本で初めてPTAが主体となって発足させたこども110番であることが特筆されます。

多くの自治体では行政がこども110番事業を手掛けていますが、原点である「私たちの子どもは私たちPTAで守ろうという想い」を白井の誇りとして、出席者一同が今一度共有しました。

## ■白井市における通学路安全の取組みについて

PTAにおいては、通学路安全のための取組みとして、日々のパトロールをもとに前述のような危険箇所改善要望書の取りまとめ等を行っていますが、これに対し、市において通学路安全についてどのような取組みを行っていただいているのかに関し、白井市役所学校政策課の鳥海孝一郎様に登壇いただき、体系的な説明を行っていただきました。



▼児童・生徒の交通安全対策としては、ハード・ソフトの2種類がある。

**ハード対策** …… 通学路の安全確保、ドライバーへの安全運転の啓発。

**ソフト対策** …… 子どもたちが自分で身を守る意識の醸成。地域との連携による安全確保。

▼通学路の安全対策として、「白井市通学路交通安全プログラム」が平成26年7月に策定。

警察（印西警察署交通課）、市（学校政策課、道路課、市民活動支援課）、県（印旛土木事務所）、PTA（市P連）を構成員とした白井市通学路安全推進協議会を設置して、安全確保のためのPDCAサイクルを回している。

・ **P l a n** 市P連から市に点検箇所の要望を提出。

・ **D o** 協議会と学校職員で合同点検を実施。（今年度は7月21・24日に行います）。各機関は対策の検討と実施（対策実施期間は7月～1月）を行い事務局へ報告。

⇒「信号機、横断歩道の設置」「道路拡幅、歩道整備」等は円滑な車両交通確保の観点や用地確保の要素があり、なかなかすぐには実現しないが、「道路標識、停止線」「速度制限、スクールゾーン」「路面標示、注意喚起の看板・電柱幕」「取り締まり、安全指導」など、講じうる様々な方法を検討し対策を実施。

・ **C h e c k** 事務局は実施状況を協議会へ報告し、情報を共有。（協議会開催は2月）

・ **A c t i o n** 協議会は対策内容の改善充実を図り、来年度の合同点検方針を協議。

⇒令和4年度の通学路要望への評価としては、62箇所74件の対策要望が寄せられたのに対し  
○（達成）29件、△（対策可能）10件、×（未達成）18件が未達成、（評価なし）17件。

## ■地区巡回指導、市内パトロールについて

巡回のポイントと対応窓口について市P連阪野雄会長から、パトロールにおける要望取りまとめについて市P連近藤和弘副会長から説明を行いました。

### ◇◇◇各小学校区の取組みを共有◇◇◇

【第一小】夏休み前のパトロール「夏休み親子パトロール」実施。危険個所の「親子で点検フォーム」を作成。

【第二小】昨年度からスクールバス試験運行中。4・9・1月に乗り場までの見守りを実施。

【第三小】新1年生への「いかのおすし」のパンフレット配付。夏季パトロールの募集や報告はgoogleフォームを活用し、会員と情報共有している。

【大山口小】まちづくり協議会と協力し小学校区の危険個所を纏めた「安心・安全マップ」をカー版で作成・発行。小学校内に加え、近隣の保育園・幼稚園にも合わせて配布。

【七次台小】地域の交通安全ボランティアの方と協力し通学路の横断旗振りや、散歩中のながら見守り実施。

【清水口小】パトロールシートを作成し会員へ配付。外出時に身に付けて、ながら見守りで防犯活動実施。

【南山小】親子イベント「一緒に帰ろう」開催。1・2年とその保護者を対象に、千葉県警より講師を招き防犯講座実施。公演中に保護者は地区別懇談会で通学路危険個所情報の共有を実施。

【池の上小】パトロール札を新規に作成し全保護者に配付。付けて歩くことでながら見守りを実施。

【桜台小】マチミ活用し下校時見守りパトロール要員募集。実施後にアンケートで情報収集。

# こども110番だより

## 第1号

令和5年7月吉日

七次台中学校区こども110番実行委員会

暑さ強まる時期となりましたが、保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより「こども110番」活動に対しご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨今のニュースでは、広域強盗事件や闇バイトといった言葉が世間を騒がせており、犯罪者に狙われにくいまちづくりの必要性を、一層、強く感じます。そのような中、皆さまが日々、地域のこどもたちの安心安全について関心を寄せていただいていることは、地域全体の防犯意識を高め、犯罪のない白井市に繋がる取組と思えます。あらためて感謝申し上げる次第です。先日、今年度第1回の七次台中学校区こども110番実行委員会を開催しました。以下会議の報告書を掲載しますので、今後の活動にお役立ていただければ幸いです。

令和5年度 第1回七次台中学校区こども110番3校合同会議 報告書

日時：令和5年6月27日（火）会場：七次台中学校 会議室

1. はじめの言葉（事務局：七次台中学校 清野教頭）

2. 会場校長挨拶（七次台中学校 小野校長）

つい先日も、成田の方で学生が犠牲になる交通事故がありました。また、昨今の豪雨では修学旅行が大きな影響を被った様子が報じられていました。また、この時期はカラスやハチの被害も聞かれ、こどもたちを取り巻く環境には、様々な心配事が潜んでいると感じます。どのようにこどもたちを守っていくか、本日、皆さんで話し合う機会となればと思います。

3. 実行委員長挨拶（七次台中学校 亀川会長）

本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。短い時間ではありますが、こどもたちが学校に通う中で、危ない目にあわないか安全に通学できるかということをご一緒に考えていきたいと思います。PTA活動は楽しく行っていくものだと思っておりますので、和気藹々とした安心できる環境の中でこどもたちを見守っていただけたらと考えています。忌憚のないご意見や感想なども交えて交流を深めながら進めていきたいと思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

4. 協議事項

(1) 七次台中学校区こども110番実行委員会の組織について

- 事務局・会計： 七次台中学校
- 委員長： 亀川 香（七次台中学校 PTA会長）
- 副委員長： 中野 七生（清水口小学校 PTA会長）  
小川 剛志（七次台小学校 PTA会長）

110番だよりの作成：前期 清小（7月中旬発行予定）、後期 七小（3月上旬発行予定）  
（表面：市P連こども110番だより／裏面：七中学区こども110番だより）

(2) 要望書の提出

- 七中学区としての令和5年度要望事項（別紙）は市P連へ提出済み。  
市P連会長より市長へ、市P連こども110番会議（7月4日）の場で提出。
- 危険箇所点検は例年通り実施予定。⇒点検に立ち会う方はその場所に思い入れがあり、熱意を持って説明できる方が望ましい。

(3) 夏季休業中のパトロールについて

① 青パトを使用するパトロール

7月13日（木） 17:15～19:00 青パト1台

- 今年度は七中学区で1台です（4人乗り 1名は青パト免許保持者）
- 乗車予定者 七中 亀川会長 久保副会長

② 夏期休業中自転車を使用するパトロール

七小学区 7月25日（火）9時～10時 【雨天予備日7月28日（金）】

- 清小学区 各地区単位で、校外委員が自分の地区を見て回る方式で実施。  
あわせて、会員家庭に「親子パトロール」を呼びかけ。

⇒認識された危険箇所に関しては第2回会議に向け改善要望を取りまとめ。

③ 各校の取組み

清小 協力家庭 52件 看板 7枚 パトロールシート170

七小 協力家庭 125件 看板 8枚 パトロールシート 70

七中 協力事業所 46件 パトロールシート 21

- かつては戸別訪問をして継続確認やシール交換を行っていたが、コロナを機にポストインに切り替えている。そのため在宅状況の把握は行っていないが、「こども110番」は掲示だけでも防犯効果があると認識。
- 3校のPTA会長・副会長を中心に声をかけあい、夏場の時期に不定期で草刈りパトロールを実施中（草刈りの許可取りは市役所と連携）。

(4) 会計報告

繰越金 27,241 円＋令和5年度助成金 10,000 円＝残高 37,241 円(6/27 現在)

【繰越金の使途について】

- マップを作ってはどうか。近年引っ越してきた人もわかりやすい。
- 登下校見守り用に小旗はどうか。この春、協賛品とし新入生に配付されたものが好評だった。⇒繰越金が財源では次年度以降の継続が難しい。
- 草刈りパトロール活動用のビブスを作ってはどうか。

5. おわりの言葉（事務局：七次台中学校 清野教頭）

こどもたちの安全のためには、交通安全と防犯の両面で地域が繋がっていくことが最大の対策と感じます。こうした場での繋がりの機運を大事にしていきたいと思えます。

お願い

○夏休み中のこどもたちを家庭・地域で見守ってください。

- 危険な場所（道路、調整池、工事現場、駐車場、人目につかない場所）での遊び（塀のぼり、つり、花火、など）を見かけたら、止めるよう声をかけてください。
- 夜遅くの外出は控え、塾や習い事の後には速やかに帰宅するようご指導ください。



○「こども110番の家」にご協力ください！

緊急時のこどもたちの逃げ込み先としてご協力いただいている「こども110番の家」ですが、同時に、安全に対する意識や防犯体制がしっかりした地域であることをアピールでき、犯罪への抑止力にもなります。

犯罪防止・防犯活動には、「地域・学校・家庭の連携」が欠かせません。

こどもたちの様子でお気づきのことがありましたら、学校までお知らせください。

清小 TEL 491-8070 七小 TEL 491-5780 七中 TEL 491-1275